

セイシイと  
東北 大

## 畜産、病院の利用見込む

## セラミックスで悪臭除去

水道管や下水道管、雨水管などに使われるセラミックスが、畜産場や病院などの施設で悪臭を吸収する「セラミックス」(セラミクス)として注目されている。この装置は、セラミックスを充填した筒状の容器で、内部に通気孔があり、外部から空気を吸引する。筒内には、セラミックスが充填されており、悪臭成分が吸着される。

畜産場では、牛糞や豚糞などの臭いを吸収する装置として、病院では、尿や便などの臭いを吸収する装置として、実際に導入されている。また、家庭用として、室内の悪臭を吸収する装置も開発されている。

畜産場や病院での実績があることから、今後、畜産場や病院での利用が期待される。また、家庭用としても、室内の悪臭を吸収する装置として、今後、広く普及する可能性がある。

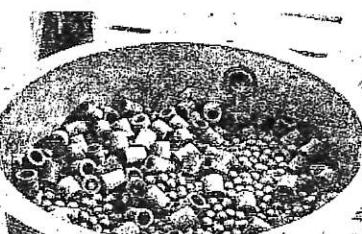
## 東北経済

<支局番号> 秋田0188-23-5233 福島0245-23-4458  
仙台022-222-5613 岩手0188-22-3012 那須0249-38-7770  
青森0171-22-2343、山形0236-22-2072

平成3年(1991年)1月24日(木曜日)

# セラミックス利用の新脱臭装置

仙台のメーカー



# 悪臭の99パーセント

## 共同研究 工場廃液などに応用

「セラミックス」(セラミクス)は、東北大の共同研究によって開発された新しい脱臭装置である。セラミックスは、セラミック陶器の一種で、その表面には多くの細かい穴があり、悪臭成分を吸着する性質がある。この装置は、セラミックスを充填した筒状の容器で、内部に通気孔があり、外部から空気を吸引する。筒内には、セラミックスが充填されており、悪臭成分が吸着される。

畜産場では、牛糞や豚糞などの臭いを吸収する装置として、病院では、尿や便などの臭いを吸収する装置として、実際に導入されている。また、家庭用として、室内の悪臭を吸収する装置も開発されている。